

令和5年度 事業報告

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

I. 総務関係

1. 組 織

(1)-1 広島県社会保険労務士会支部別個人会員数および異動状況（令和5.4.1～令和6.3.31）

事項別 支部別	令和5.3.31 現在会員数			入 会			退 会			変 更				令和6.3.31 現在会員数		
	開業又は 法人社員	勤務等	計	開業又は 法人社員	勤務等	計	開業又は 法人社員	勤務等	計	開業又は 法人社員	勤務等	開業又は 法人社員	勤務等	開業又は 法人社員	勤務等	計
広島	419	104	523	13	16	29	17	6	23	21	15	17	19	419	110	529
呉	84	14	98	1	3	4	3	1	4	0	0	1	0	81	16	97
三原	43	3	46	3	3	6	1	1	2	5	0	1	1	49	4	53
福山	139	30	169	2	0	2	2	0	2	3	2	5	2	137	30	167
三次	9	2	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	2	11
合計	694	153	847	19	22	41	23	8	31	29	17	24	22	695	162	857

※ 他県会からの入会者 … 5名

※ 他県会へ移管 … 7名

(1)-2 紛争解決代理業務の付記（令和5.4.1～令和6.3.31）

種 別	令和4年度末会員数	令和5年度内訳	令和5年度末会員数
開 業	244	-6	238
法人の社員	44	6	50
勤 務	18	0	18
そ の 他	5	-1	4
計	311	-1	310

(2) 広島県社会保険労務士会法人会員数および異動状況（令和5.4.1～令和6.3.31）

法人会員数	令和4年度末会員数	令和5年度中増減内訳		令和5年度末会員数
		入会法人数	解散・廃止法人数	
	49 法人	9 法人	0 法人	58 法人

(3) 登録の状況（令和5.4.1～令和6.3.31）

種 別	人 員
新 規 登 録	36名
再 登 録	0名
変 更 登 録	81名
証 票 再 交 付 申 請	1名
登録事項等・社員資格証明	15名

種 別	法 人
新 規 登 載	9法人
変 更 登 載	9法人

2. 会議の開催

- (1) 広島県社会保険労務士会（以下「県会」という。）の事業運営のための理事会5回、正副会長各部長関係会議1回、総務部会3回、研修部会7回、広報部会4回、業務部会2回、事業部会5回、社労士フォーラム及び社労士制度創設55周年記念事業関係委員会7回、成年後見センターサポート委員会3回、会報編集委員会4回、ホームページ委員会3回、社労士会労働紛争解決セ

ンター運営委員会1回、苦情処理委員会7回、中国新聞社とのワークスタイルカンファレンス関係会議6回、企業主導型保育施設労務監査関係会議3回他、諸会議を開催した。

(2) 中国・四国地域協議会事務局長会議が令和5年4月20日にWebで行われ、事務局長が参加した。

(3) 中国・四国地域協議会会長会議が令和5年8月25日に山口県で行われ、会長、副会長、事務局長が参加した。

(4) 中国・四国地域協議会主催の社労士フォーラムが令和5年10月6日に広島県で行われ、地域協議会全体で187名の会員が参加した。

(5) 中国・四国地域協議会が令和5年11月22日に徳島県で行われ、会長、副会長、事務局長が参加した。

(6) 中国・四国地域協議会主催の社労士研修会が令和6年3月15日及び16日に高知県で行われ、県会より16名の会員が参加した。

3. 関係行政機関に対する協力

(1) 労働保険年度更新事務応援 各会場 中止

4. 福利厚生に関する事業

(1) 結婚祝い 1件、傷病見舞い 3件、香典 21件を支出

① 結婚祝い 広島支部

② 傷病見舞 広島支部

三次支部

③ 香典（会員ご本人） 広島支部

福山支部

（会員の配偶者） 福山支部

（会員の実父） 広島支部

三原支部

福山支部

(会員の実母) 広島支部

福山支部

5. 全国社会保険労務士会連合会（以下「連合会」という。）が実施する社労士試験に2名を派遣し、協力した。
6. 紛争解決手続代理業務試験事務受託に伴い、協力、実施した。
7. 会員データの整理、会計資料の作成等事務の合理化を推進した。
8. 連合会認証局への加入促進及び会費の口座振替を推進した。
9. 会則等の変更及び検討を実施した。
10. 社労士制度創設55周年記念事業を実施し131名の会員が参加した。

II. 研修関係

1. 研修会の開催

- | | | | |
|-----|-----|--------------------------------------|---------------------------|
| (1) | 11月 | 広島支部と県会との共催研修会 | 200名（ハイブリッド（集合研修 広島及び福山）） |
| | | 研修内容 「2024年4月施行の労働関連法令の実務対応」 | |
| | | 講師 石寄・山中総合法律事務所 弁護士 平井 彩 | |
| (2) | 12月 | 年金オンライン研修 | 70名（オンライン 2月末までの配信） |
| | | 研修内容 「公的年金制度を信用していない方への対応」 | |
| | | 講師 株式会社 服部年金企画 代表取締役社長 社会保険労務士 伊東 勝己 | |
| (3) | 2月 | 広島県行政書士会との合同研修会 | 102名（ハイブリッド（集合研修 広島）） |
| | | 研修内容 「外国人労働者をめぐる法律問題」 | |
| | | ①外国人の雇用管理実務 | |
| | | 講師 特定社会保険労務士 石田 百合子（県会会員） | |

②就労系在留資格の基礎と入管法違反について

講師 行政書士 馬場 依奈美（広島県行政書士会会員）

(4) 2月 広島県との協定に基づく働き方改革専門研修 67名（オンライン、一般参加者含む）

研修内容 ①競争力強化・働きがい向上のためのリスキリング推進

講師 株式会社日本能率協会コンサルティング シニアコンサルタント 庄司 実穂

②広島県の令和6年度事業説明

説明 広島県商工労働局働き方改革推進・働く女性応援課 担当者

(5) 3月 新規加入会員研修会 30名（集合研修 広島）

研修内容 ①県会事業の説明

説明 県会各担当役員

②社労士法および社労士の倫理について

講師 三好 孝治 副会長

③先輩社労士との懇談

新入会員と県会各部会担当理事とのグループディスカッションを行った。

2. その他の研修

(1) 年金相談員研修

年金事務所相談員を対象に研修を行った。

(2) 中国・四国地域協議会の各県会へ研修動画を有償提供し、また各県会より提供のあった研修を県会会員へ情報提供した。

(3) 連合会主催

① 第19回特別研修（紛争解決手続代理業務に関する研修） 9月～12月

中央発信講義 30時間、 グループ研修 18時間、 ゼミナール研修 15時間

33名（当会 12名、他県会より 21名）

② 倫理研修 2月～3月 eラーニング 受講対象者 227名

連合会の受講システムにより行われた。

Ⅲ. 広報関係

1. 社労士制度の広報

- (1) 会報を9月と1月に、ミニ会報を4月、7月及び11月に発行した。
- (2) ホームページをリニューアルし、一般の方と会員向けに情報発信を行った。
- (3) 社労士制度推進月間PR活動の一環として連合会作成の広報支援物（ティッシュ等）を配布した。
- (4) 社労士制度推進月間PR活動の一環として令和5年12月12日に「人を大切に作る企業づくり」をテーマに「広島県社労士会セミナー」を開催し、一般の方及び県会会員23名が受講した。
- (5) 社労士制度推進事業として各支部において行う無料相談会を支援した。

広島支部	無料年金・労働相談会	相談員	16名、相談件数	81件
	広島市中区役所「無料総合相談」	相談員	11名、相談件数	6件
	廿日市市役所「無料総合相談」	相談員	6名、相談件数	6件
	佐伯区民まつり	相談員	3名、相談件数	10件
	安芸区民まつり	相談員	3名、相談件数	19件
呉支部	東広島市での無料相談会	相談員	2名、相談件数	3件
	呉市での無料相談会	相談員	2名、相談件数	4件
三原支部	労働・年金無料相談会	相談員	2名、相談件数	1件
福山支部	社労士制度推進月間無料相談会	相談員	10名、相談件数	16件
	福山市役所社会保険労務相談	相談員	6名、相談件数	22件

三次支部	三次市での無料相談会	相談員	2名、相談件数	3件
	安芸高田市での無料相談会	相談員	1名、相談件数	3件

(6) 新聞を媒体として社労士業務の広報並びに活用促進について広告した。

- ① 10月の社労士制度推進月間に合わせ、中国新聞に各支部の無料相談会の日程を掲載した。
- ② 11月27日に社労士制度創設55周年のお知らせを掲載した。
- ③ 12月2日の「社労士の日」に合わせ、中国新聞に題字下広告及び広島県社労士会セミナーの開催案内、総合労働相談所、社労士会労働紛争解決センター広島、社労士成年後見センター広島、街角の年金相談センター広島・福山のワンストップ体制及び会員の名刺広告について全面広告を掲載した。

(7) 広島自由業団体連絡協議会に副会長及び広報部長が参加し、無料よろず相談会等について協議した。

(8) 広島自由業団体連絡協議会主催の無料よろず相談会に参加し、延べ5名の相談員が対応した。

(9) 学校教育での社労士の活用について

会員9名により、福山市立松永中学校、比治山大学、福山市立新市中央中学校、広島市立広島商業高等学校での「出前授業」を実施した。

2. 社労士の地位と認知度の向上

(1) 行政機関、刑務所等相談会への協力を通し社労士の地位と認知度の向上を図った。相談員延べ 31名

3. その他

(1) 社労士賠償責任保険のPRを会報に掲載した。

(2) 連合会実施の「全国広報担当者会議」に副会長及び広報部長が出席した。

(3) 広島県地域両立支援推進チーム連絡会議に副会長が出席した。

(4) 広島県事業承継・引継ぎ支援センター構成機関向け 施策普及研修会に副会長が出席した。

IV. 業務関係

1. 職域環境の確立と地位向上の促進

(1) 苦情処理相談に係る打合せ会議 7回実施した。

2. 業務侵害行為の防止に関する取り組み及び不適切な情報発信への取り組み

(1) 他士業、県会会員等の業務侵害等に関する事項及び不適切な情報発信等について、ホームページ、ブログ等の検索を行った。

(2) 連合会が実施する「不適切表現」監査報告システムにより県会で確認された不適切表現5名6案件について「訂正」、「削除」等の対応を行った。

(3) 連合会が実施する「業務侵害行為対策全国会議」に出席した。

V. 事業関係

1. 社労士の業務拡大・改善に関する事項

(1) 労務監査・労働条件審査推進委員会を実施した。

① 広島県指定管理者選定委員会10部局に10名の委員を派遣した。

② 広島県下の12市町の労務管理指導監査専門員として社会福祉法人75法人に対して27名で労務監査を行った。

③ 広島県と委託・役務業務契約を締結している業者のうち9業者に対して9名で労務監査を行った。

④ 広島県の低入札価格調査対象工事に係る工事完成後調査における労務監査を13業者に対して実施した。

⑤ 安芸高田市の低入札価格調査対象工事に係る工事完成後調査における労務監査は、依頼がなく実施しなかった。

⑥ 廿日市市の低入札価格調査対象工事に係る工事完成後調査における労務監査を1業者に対して実施した。

⑦ 企業主導型保育施設労務監査を20施設に対して20名で労務監査を行った。

⑧ 広島県社会福祉協議会の「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」の事業に参画し、33施設に対して監査を行った。

⑨ 介護職員処遇改善加算等取得促進事業として介護事業所3施設に対して3名で労務監査を行った。

⑩ 広島県働きがい向上コンサルティング利用促進補助事業に参画し、広島県働きがい向上民間専門機関として登録され、当該

補助金の対象となるサービスを1業者に対して実施した。

- ⑩ 中国新聞社との共催で「広島ワークスタイルカンファレンス」を令和4年度より開催し、2回目の今年度は、3部門において、18社27件（複数エントリー可）の企業がエントリーし、令和5年10月12日に開催した表彰式ではグランプリ企業が各部門で1社（計3社）、準グランプリ企業が各部門で1社及び2社（計4社）表彰された。

2. 相談コーナー

(1) 常設行政相談会を実施した。

- ① 行政評価局の「行政困りごとなんでも相談所」（第3木曜日）に相談員1名を派遣した。

(2) 「総合労働相談所」を開設した。

- ① 毎月第2・3・4木曜日に開催、令和5年度中の相談件数 労働相談等 108件（前年比 4件増）

Ⅵ. 広島県社会保険労務士会 街角の年金相談センター運営部関係

1. 日本年金機構「街角の年金相談センター広島・福山」の運営を実施した。

- (1) 社労士相談員 広島 8名、福山 11名

2. 日本年金機構中国ブロック本部との協議を3回実施した。

- (1) 日本年金機構との事務手続き等について

3. 日本年金機構との年金相談窓口等の運營業務受託

- (1) 年金事務所（巡回相談を含む）の年金相談窓口での相談対応及び総合相談室における総合相談に対応（延べ2,816名）

Ⅶ. 社労士会労働紛争解決センター広島関係

1. 解決センターにおける相談件数

- (1) あっせん件数 1件（和解 1件）

